

協議事項3

＜地域公共交通計画の評価等結果の様式＞

上里町地域公共交通網形成計画の評価等結果（令和5年4月～令和6年3月）

資料9

目標	目標を達成するための取組	調査方法	達成状況・分析	評価・次年度に向けた課題や取組	備考
「こむぎっち号」の年間利用者数 目標値：21,100人	利便性向上により、公共交通利用者数の増加を図る	乗車実績	実績値：18,905人 令和4年度から令和5年度までの伸び率としては18%となっており、令和3年度から令和4年度における伸び率の13%と比較すると増加傾向にあり、達成率も上がっているが、目標値には達していない。	令和6年度が計画として最終年度であり、現行体制（バス4台）での運用も最後となるが、引き続き利用促進の取組みを実施し、目標値の達成に努める。	
交通結節点利用の満足度 目標値：80%	交通結節点の整備、わたしの時刻表の作成	利用者意見調査	実績値：82.9% 乗り継ぎに関して「満足、やや満足、普通」と回答した人の割合である。令和3年度より利用促進方策として実施している「わたしの時刻表」においては、令和5年度の作成件数が58件となっており、令和4年度の42件よりも大幅に増加している。同取組等の影響から、満足度においても令和4年度の57%からよりも満足度が大幅に上昇し、目標値を達成した。	「わたしの時刻表」の活用を促し、今後も引続き、効率的な乗り換え案内を実施していく。	
「こむぎっち号」高齢者無料バスの発行件数 目標値：255件	広報かみさと、HP、交通安全講習会時に周知	高齢者無料バスの発行簿	実績値：283件 制度改正により令和4年度の発行件数が大幅に増加したことを踏まえ、令和5年度の数値を上方修正した上で、目標値を達成することができている。	引続き、制度周知を実施し、高齢者の公共交通利用支援となるよう努める。	
「こむぎっち号」全体満足度	利便性向上により、公共交通利用者数の増加を図る	利用者意見調査	満足度：86.4% 総合的に「満足、やや満足、普通」と回答した人の割合である。昨年度よりも満足度が大幅に上昇し、目標値を達成した。	令和4年度と比較して回答率・満足度ともに大幅に上昇した。不満で回答をいただいた意見についても次期導入形態検討の際には、現状の課題として解決策等を検討していくとともに、アンケートの回答精度を更に上げていく必要がある。	
町の費用負担割合 目標値：16.6%	運賃収入の増加となるよう、利用者数の増加に努める	事業実績	実績値：17.8% 昨年度より国庫補助金が減少し、燃料が高騰しているため、町の費用負担割合は増加した。	引続き燃料が高騰状態であるため、総支出は増加傾向にある。少しでも利用者数を増加させ、運賃収入が増加となるよう努める。	
広告掲載数 目標値：143,310円	広報かみさと、HPで周知	広告掲載申請者数	実績値：6,000円 広報とHPで募集を実施した。1件の申請を受け、中央・北部・南部すべてのルート車両内に1カ月間掲示した。	引続き、掲載につながるよう周知を実施していく。	
交通安全教室と連携したバスの乗り方教室等、啓発活動の開催回数 目標値：年1回	広報かみさと、HPで周知	事業実績	実績値：年2回 6月(1回)、1月(1回)に開催された交通安全講習会時に、バスの啓発と高齢者無料バス事業の周知を実施した。	こむぎっち号利用へのハードルが下がるよう積極的に利用促進をしていく。	

（記載に当たっての留意事項）

- ・ 本様式中、表題の「（○年○月～○年○月）」の部分には、評価等の対象となる期間を記入してください。
- ・ 毎年度の評価にならないような目標や、数年おきの評価を予定している目標については、「備考」の欄にその旨を明記の上、「目標」及び「備考」の欄以外は「－」と記載して下さい。
- ・ 一つの目標と複数の取組が対応している場合や、複数の目標と一つの取組が対応している場合には、適宜欄を修正の上、記載を行ってください。
- ・ 月ごとの利用者数の推移等の詳細データや、地域公共交通計画の評価等に係る議論の結果（議事録等）等の関連資料がある場合には、併せて添付して下さい。
- ・ 地方公共団体・協議会等において独自に作成している評価等の様式が既にある場合や、地域公共交通確保維持改善事業に関する事業評価を行った報告様式がある場合には、参考資料として添付して下さい。